



新型 Vantage が IMSA にて再び優勝 南北米で輝かしい活躍を見せる Heart of Racing

- Heart of Racing がカナディアンタイヤ・モスポート・パークの GTD クラスで圧勝し、アストンマーティン Vantage GT3 は IMSA クラスにて 2 度目の優勝
- Heart of Racing が勝ち取った優勝は新型 Vantage GT3 にとって GTD クラス初
- アストンマーティン・レーシング・ドライバー・アカデミーの 2021 年卒業生で IMSA GTD 王者のロマン・デ・アンジェリス、母国で 2 度目の優勝
- Heart of Racing はサンパウロ 6 時間レースでもチームの FIA 世界耐久選手権最高記録に肩を並べる LMGTC3 クラス 2 位を獲得



2024 年 7 月 15 日、モスポート（カナダ）：

英国のウルトラ・ラグジュアリー・スポーツカー・メーカーであるアストンマーティンのパートナーチーム Heart of Racing がカナディアンタイヤ・モスポート・パークで鮮やかな GTD クラス優勝を果たし、北米最高峰の耐久レース IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権における新型 Vantage GT3 の 2 度目の栄冠獲得となりました。

モスポートで **Heart of Racing** の 27 号車アストンマーティン **Vantage GT3** の快挙を達成したのは、2022 年 **IMSA GTD** クラス王者でアストンマーティン・レーシング・ドライバー・アカデミー卒業生のロマン・デ・アンジェリス（カナダ）と、デ・アンジェリスとチームを組むスペンサー・パンペリー（米国）です。デ・アンジェリスが母国開催のレースで優勝するのは、この 3 年で 2 度目になります。チームは終始一貫してライバルたちに十分な差を付けてレースをリードし、レース終盤に発生したフルコースイエローのプレッシャーにも耐え抜き、**Heart of Racing** とアストンマーティンに新型アストンマーティン **Vantage GT3** 初の **GTD** クラス優勝をもたらしました。

今回の優勝は、3 週間前にワトキズ・グレンで開催された前戦でのロス・ガン（英国）とアレックス・リベラス（スペイン）の **Vantage GT3** の **GTD Pro** 初優勝に続くものです。モスポートでは、ガンはマリオ・ファーンバッハー（ドイツ）と組み、**GTD Pro** 5 位でフィニッシュしました。アストンマーティンのワークスドライバーであるガンは、今シーズン残すところ 4 レースの時点でクラス首位に 60 ポイント差と迫っています（優勝者は 350 ポイント獲得）。

アストンマーティン **Vantage** は、今回で 13 度目の **IMSA** の **GT** クラス優勝を果たしました。**Heart of Racing** にとっても、アストンマーティンのパートナーチームとして **IMSA** に初参戦して以来、8 度目の **GTD** クラス優勝です。**Heart of Racing** は、アストンマーティンのマシンで 4 年半の間に合計 26 もの **IMSA** 表彰台獲得を果たしています。別のパートナーチームである **Magnus Racing** も、その特別な耐久レース・プログラムで 3 度の表彰台を獲得しています。

FIA 世界耐久選手権（**WEC**）ブラジル戦の **LMGT3** カテゴリーに **Vantage** で出場した **Heart of Racing** のチーム代表、イアン・ジェームスは次のように述べています。「**Heart of Racing** にとって素晴らしい日であり、**Vantage** にとってまた一つ見事な勝利となりました。カナディアンタイヤ・モスポート・パークでの **IMSA** の勝利で、一日を最高のスタートで始められましたし、これは 27 号車のクルー全員の努力が実を結んだ当然の成果だと思えます。私たちも、チームの **WEC** 最高記録に肩を並べる 2 位でフィニッシュすることができました。再び表彰台に上がるのは最高の気分ですし、今後もこのような瞬間が数多くあることを願っています。」

WEC では、ジェームス、リベラス、ダニエル・マンチネッリ（イタリア）がサンパウロ 6 時間レースで激しい戦いを見せ、かつてないほどシリーズ初勝利に近づき、アストンマーティンと **Heart of Racing** にダブル優勝をもたらすかにも思われました。

LMGT3 クラス 9 番手スタートのジェームスは、レース序盤のダブルスティントで 3 位まで浮上し、バトンタッチしたマンチネッリはライバルたちを抜き去りアストンマーティンを 2 位へと押し上げました。先頭のランボルギーニがリタイヤしたため、レースは 92 号車のポルシェと 27 号車のリベラスの一騎打ちとなりましたが、終盤のフルコースイエロー発生でリベラスは時間切れとなり、2 位に甘んじることを余儀なくされました。

LMGT3 クラスを 14 番手でスタートした日本の D'station Racing のアストンマーティン Vantage GT3 も好調で、クレメント・マテウ（フランス）、エルワン・バスタード（フランス）、FIA WEC の GT チャンピオンに 3 度輝いたマルコ・ソーレンセン（デンマーク）が快調に車両集団の間を猛進して 9 位フィニッシュを決め、再びポイントを獲得しました。

耐久モータースポーツ責任者であるアダム・カーターは、次のように述べています。「新型アストンマーティン Vantage GT3 は本格的に全力を発揮し始めています。IMSA のレースにおいて Heart of Racing で 2 回連続クラス優勝を獲得する姿を見ることができ、とても喜ばしく思います。Heart of Racing は WEC でも優勝に迫り、先月のル・マン 24 時間レースに続き優勝ペースでの走りができることを証明してくれました。この高い水準の競争力を維持できれば、2024 年内の Vantage 初勝利の獲得も射程圏内に入ってくると感じています。」

2024 年 IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権の次戦は 8 月 4 日にロード・アメリカ（米国）で開催されます。WEC は夏の間は中断され、9 月 1 日にサーキット・オブ・ジ・アメリカズ（米国）でチャンピオンシップ第 6 戦が開催されます。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-UYNxrGEmL7>

アストンマーティン・ラゴンダについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、DBS、DBXに加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴンダは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造され

ています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラグオンダは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Head of Regional Marketing & Communications-Asia Pacific
有澤 久美子

kumiko.arisawa@astonmartin.com

Marketing & Communications Manager-Japan
松永 悠理

yuri.matsunaga@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pibc.co.jp